第1条 趣旨・交付の対象

公益社団法人静岡県観光協会長(以下「会長」という。)は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた県内観光産業の回復を図るため、本県事業者の貸切バスを利用し、県内団体旅行を実施する旅行業法第3条の登録を受けている旅行会社(以下「事業者」という。)に対し、予算の範囲内において支援金を交付するものとし、その交付に関しては、この要綱の定めるところによる。

第2条 定義

この要綱において、県内団体旅行とは行程の一部に貸切バスを利用する旅行で、次の要件をすべて満たすものとする。公益社団法人静岡県観光協会及び県が実施する助成制度(県内宿泊費助成、駿河湾フェリー運賃半額キャンペーン等)との重複は認めない。

- (1)静岡県内に1泊以上または県内の有料入場施設、飲食施設等を2ヶ所以上利用する10名以上の団体であること。
- (2) 静岡県内に本支店を持ち、一般貸切自動車運送事業を経営するものが有する貸切バスを利用すること。
- (3)次に揚げる感染症対策を実施していること。
 - ① 旅行会社は一般社団法人日本旅行業協会の定める「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」を遵守すること。
 - ② バス事業者は一般社団法人日本バス協会の定める「バスにおける新型コロナウイルス 感染予防対策ガイドライン」を遵守すること。
 - ③ 利用者に対して感染症の対策内容及び本支援金の適用を受けていることを明示すること。 なお、募集型企画旅行の場合、募集広告・説明書面等にその旨明記していること。
 - ④ <u>団体及び出発日</u>ごとに感染症対策に関するチェックリストを作成し、実績報告時に合わせて提出すること。
- (4)旅行の出発日が令和2年10月20日(火)~令和3年2月28日(日)の間であること。

第3条 支援金の交付

支援金として、貸切バス1台につき次のとおり交付する。

なお、本支援金の交付は1事業所あたり1,800,000円を上限とし、期間内であっても予算額に達し次第終了する。

- (1) 日帰り旅行の場合は1人あたり1,500円、25名の37,500円を上限とする。
- (2) 宿泊旅行の場合は1泊1人あたり3,000円、25名の75,000円を上限とする。ただし、 2泊を上限とする。

第4条 交付申請と変更

支援金の交付を受けようとする事業者は、事業実施前に第2条に示す事業の支援金交付 (変更) 申請書(様式第1号)及び行程表等を会長に提出するものとする。

申請内容に変更が生じた場合は、速やかに変更申請するものとする。

第5条 交付の決定

会長は、前条の規定による申請があったときは、その内容を審査し、適当と認めたときは交付決定通知書(様式第2号)により、事業者に通知するものとする。

変更申請があった場合、再度内容を審査し、適当と認めたときは支援金交付決定通知書(様式第2号)により、事業者に通知するものとする。

第6条 実績報告及び支援金の交付請求

交付決定を受けた事業者は、事業終了後、速やかに実績報告書(様式第3号)、支援金 請求書(様式第4号)及びバス利用証明書等必要書類を会長に提出しなければならない。

第7条 支援金額の確定及び交付

会長は、前条の規定による実績報告を受けたときは、その内容を審査し、適当と認めた ときは、支援金の額を確定し、速やかに支援金を交付するものとする。

第8条 支援金の支払い

会長は、請求書を受理した月の翌月末までに、事業者に支援金を支払うものとする。

第9条 交付決定の取り消し、支援金の返還

会長は、偽りその他不正の手段により支援金の交付決定又は交付を受けた者に対しては、交付決定を取り消すことができる。

事業者は、この要綱に定める事項に違反して支援金の交付を受けた場合は、既に交付された支援金を会長に返還するものとする。

第10条 関係書類の整備

事業者は、支援金の収支に関する帳簿を備え、領収書等関係書類を整理し、これらの帳 簿及び書類を支援金の交付を受けた年度終了後5年間保管しなければならない。

第11条 その他

この要綱に定めるもののほか、貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金の交付に関して必要な事項については、会長が別に定める。

附則

この要綱は、令和2年10月9日から令和3年3月31日まで適用する。

(EII)

公益社団法人 静岡県観光協会 会 長 川 勝 平 太 様

〒 所在地 事業者名 役職・代表者名 (担当者名) (電話番号)

令和2年度貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金 交付(変更)申請書

支援金交付要綱に基づき、支援金の交付を受けたいので、要綱第4条により関係書類を 添えて申請いたします。

記

	1							
旅行商品名								
		設定本数	貸切バス	総台数		設定人員総数		
商品設定								
	日	1台あたり						円
	帰	1人1,500円(上限37,500円)						1 1
支援金申請額	宿	1台あたり 1泊1人3,000円					円×	泊
	泊	(1泊75,000円、2泊上限)				=		円
	申請総額						円	
実施予定日 (出発日のみ記入)	令和	令和 年 月 日 ~ 令和				年	月	日
有料施設名 (2 箇所記載)	1					(市	• 町)
※日帰り必須項目	2					(市	• 町)
宿泊施設名 (2 泊まで)	1					(市	• 町)
※宿泊必須項目	2					(市	• 町)
利用バス会社名								

※社印捺印の無いものは無効

※添付書類:旅行行程表

(日時、貸切バス利用区間、有料施設、宿泊施設等が確認できるもの)

静 観 第○号-令和 年 月 日

様

公益社団法人 静岡県観光協会 会 長 川 勝 平 太

令和2年度貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金 交付決定通知書

令和 年 月 日付にて申請のあった標記支援金について、下記のとおり交付決定したので通知します。

記

旅行商品名							
		設定本数	貸切バス総	台数	設定人員総数		
商品設定							
	日	1台あたり				П	
	帰	1人1,500円			円		
交付決定額	宿	1台あたり 1	1泊1人3,000) 円		円×	泊
	泊	(1泊75,000円、2泊上限)			=	=	円
	交付総額						円
実施予定日	令和	· 年	月 日	~ 令和	年	月	日
(出発目のみ記入)	77 17	н 11	Л	17 71	+	Л	Н
有料施設名 (2箇所記載)	1				(市・	町)
※日帰り必須項目	2				(市・	町)
宿泊施設名 (2泊まで)	1				(市・	町)
※宿泊必須項目	2				(市・	町)
利用バス会社名							

公益社団法人 静岡県観光協会 会 長 川 勝 平 太 様

〒 所在地 事業者名 代表者名(役職名) (担当者名) (電話番号)

令和2年度貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金 実績報告書

令和 年 月 日付静観第〇号- にて交付決定を受けた標記支援金について、下記のとおり実施しましたので要綱第6条により関係書類を添えて報告します。

記

旅行商品名							
NII (as also (as		設定本数	貸切	バス総台数	設定人員総数		
催行実績 							
	田	1台あたり			円>	本	
	帰	1人1,500	円(上限3	7,500円)	=	円	
交付決定金額	宿	1台あたり	1泊1人	、3,000円	円×	泊 ×本	
	泊 (1泊75,000円、2泊上限)				=	円	
	交付決定総額					円	
催行日別送客数		/	/	/	/	/	
(1台10名以上)							
有料施設名 (2箇所記載)	1				(市・町)	
※日帰り必須項目	2				(市・町)	
宿泊施設名 (2泊まで)	1				(市・町)	
※宿泊必須項目	2				(市・町)	
利用バス会社名							

※社印捺印の無いものは無効

※添付書類:全催行日必要

- ①請求書(様式第4号) ②最終行程表(お客様渡し用)コピー可
- ③バス利用証明書及び宿泊の場合は別紙宿泊証明書(いずれも領収書でも可)
- ④感染症対策チェックリスト (任意様式)、本支援金の適用を明示しているもの

別紙【宿泊証明書】

※宿泊代領収書(コピー可)提出の場合は不要

令和2年度貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金交付事業

<旅行会社 記入欄>

事業者名					
旅行商品名					
宿泊日 (〇/〇)	/	/	/	/	/
宿泊者数	名	名	名	名	名

<宿泊施設 記入欄>

令和 年 月 日

上記のとおり、宿泊を証明します。

施	設	名	称
住			所
電	話	番	号
施設	貴責任	£者£	5名

[※]宿泊者数は、旅行参加者のみとし、乗務員、添乗員等は除いてください。

別紙【バス利用証明書】

※バス代領収書(コピー可)提出の場合は不要

令和2年度貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金交付事業

<旅行会社 記入欄>

事業者名					
旅行商品名					
宿泊日	/	/	/	/	/
バス台数	台	台	台	台	台

<バス会社 記入欄>

令和 年 月 日

上記のとおり、貸切バスの利用を証明します。

施	設	名	称
住			所
電	話	番	号
46 =	1. = 6	~ →	r <i>b</i>
施訂	え貢作	壬者日	七名

ED

公益社団法人 静岡県観光協会 会 長 川 勝 平 太 様

〒 所在地 事業所名 代表者名(役職名) (担当者名) (電話番号)

令和2年度貸切バスを利用した県内団体旅行商品造成支援金請求書

令和 年 月 日付静観第〇号- にて交付決定を受けた標記支援金について、下記のとおり請求します。

記

旅行商品名			
	日	1 台あたり	円
	帰	1人1,500円(上限37,500円)	1.1
=== -L> -L- /	宿	1台あたり 1泊	Ш
請求内容	泊	1 人 3,000 円(上限 75,000 円)	円
		請求総額	円

請求金額			円
金融機関名		銀行	本店・支店・支所
預金種目	普通・当座	口座番号	
フリガナ			
口座名義			

※社印捺印の無いものは無効